

★みんなが通っている園はそれぞれどんなところだろう？★

地域療育を考える会の会員のお子様達が、それぞれどんな園に通っているかという事を知って頂き、相互理解に繋がればという思いから、先月号より各園のご紹介を行っています！！
～今月はjoyひこばえとゆたか学園のご紹介です！！～

『joyひこばえ』

「ひこばえ」とは、切った草木の根や切り株から新しく出てきた新芽で命ある限り、伸びる力を持っているという意味です。

3歳～5歳の子ども達や家族を支援する単独通園施設で発達の姿別に3クラスあり、計38名の子供達があります。1クラス4名の先生です。言語聴覚士によるクラスでの療育と個別療育があります。

給食はアレルギーや個別の喫食状況にも細かく対応しています。お誕生会や保護者勉強会、近隣保育園との交流保育を月に一度行っています。

また、みかん狩り遠足やひこばえまつりがあり、商店街や櫛田神社、冷泉公園に出かけ山笠などの行事の見学もあります。

就学を意識した『さくらぐみ』が月2回あり、お買い物をしたり、夏にはお泊まり保育を行うグループ活動があります。子供達はさくらぐみになるのを楽しみにしています。園長先生や先生方が優しく子供達が笑顔いっぱいの毎日を送れる素敵なおところです。



『ゆたか学園』

福岡市城南区にある児童発達支援センターです。3歳～就学前までの心身の発達がゆっくりな子ども達が通園しています。

専用のバスによる単独通園を行い、健全な社会生活を営むことができるように基礎的な能力を養うことを施設の目標としています。

1クラス12名程度の5クラス60名程の子ども達が在園し、のびのびとした生活環境の中で、個々が状況を理解し、自ら行動ができるような支援を受け、生きていく力を育てています。

園の周辺は自然に囲まれ、園外へのお散歩ではたくさんの生き物と触れ合い、虫を捕まえたり、坂道をお友達と歩いたり、子ども達にとってとても楽しいお出かけの時間です。

夏にはプールや夏の催し、秋には運動会や芋ほり遠足など、季節ごとの行事もあります。

4月の入園式後、すぐに取り組みを始める『リズム』は、1年間を通して練習を重ねます。2月の参観で発表を見る時には、1年間の成長を感じることができる、保護者にとって楽しみな行事の1つです。



毎月の保護者会や一緒に給食を食べて過ごす誕生日会や療育参観・学習会など、保護者の交流や学びの場、子ども達と触れ合うことのできる時間も設けて頂きます。

先生も子ども達と一緒に毎日元気いっぱいに過ごして下さるとてもあたたかい園です。